

科目名	Applied General and Business English II			Subject	Applied General and Business English II			
サブタイトル	Applied General and Business English II、ネイティブ講師指導のもと英語を聞き取る力と話す力を伸ばし、「使える英語力」を身につけることができる科目です。							
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」					
開講年次	開講時期	必修／選択	DP1 知識・技能	DP2 主体的行動力	DP3 課題解決能力	DP4 多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	DP5 日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	DP6 美しく生きる力を実践できる能力
1 年	後期	選択						
授業形態	単位	時間						
演習	2 単位	60 時間	○	◎	○	○		
ゲストスピーカー招聘回	なし							
教員名	ELEC			メールアドレス	yca-elec.001@・・・			
教員の略歴	国内の英語学校や中等、高等教育機関にて英語講師として従事し、日本人学習者への英語教授経験があり。ELEC 所属の英語講師として、多数の教育機関や企業などで様々なレベルの英語授業を担当する他、カリキュラムや教材の作成も担当。							
実践的教育	×							
オフィスアワー	授業の前後30分に直接声をかけてください。							

科目の概要								
英語を使う上で必要な基本的な英語句、文法、表現等を基礎から応用まで履修生のレベルに合わせて学修し、特にスピーキングとリスニングの力を伸ばすタスクに授業内外で取り組み、力を伸ばす。また、日常的に使う英語だけではなく、卒業後のキャリアに必要な英語の知識やスキルを、実際に英語を使うであろう具体的な状況をもとに、美容に関連した英語表現や語句（English for Special Purposes：ESP）も学修しながら、ロールプレイやビデオ・プロジェクト等を通して練習、応用する。グループワーク等の協同学修も多く取り入れ、ネイティブの英語講師と一緒に、「使える英語」を楽しく学修する。								
授業方法								
対面	オンライン	ハイブリッド	ディスカッション	プレゼンテーション	作品制作			
○	-	-	あり	-	-			
授業の目標と関連するディプロマポリシー（DP）								
ディプロマポリシー	授業の目標							
DP2	様々な文化圏の実例を使用しながら、現在の社会の様々な課題について話し合い、ディスカッションができる。							
DP1	日常的な話題や美容業界に関連した話題の中で使える語彙や文法構造を学修し、使用することができる。							
DP3	既習事項の応用段階において取り組むグループ・ベースの課題に自発的に参加し、様々な課題をクリアするために、自分の考えを効果的に伝えることができる。							
DP4	ディスカッションを中心としたグループワーク等の協同学修の中で、クラスメートと協力しながら作業することができる。							
教科書・教材								
教科書	Evolve 2A: Clandfield, Goldstein, Jones, and Kerr（Cambridge University Press, 2022）、Career Paths: Beauty Salon: Dooley and Evans（Express Publishing, 2011）							
参考文献	なし							
各自準備教材	授業初日に指示							
評価方法								
筆記試験	実技試験	受講態度	小テスト	レポート	プレゼンテーション	作品	課題	その他
20%	10%	15%	15%	-	25%	-	15%	-
なお、出席数の不足や不正行為があった場合は評価対象とはしません。								
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法								
定期試験の要点について授業内で解説を行います。ミニ課題については次回授業時に総括コメントを返します。								
履修上の条件・注意								
授業内統一ルールは授業初日のオリエンテーションにて説明します。 ※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。								
本科目履修と関連する資格								
なし								

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第1回	Orientation / Unit 4.1 Good times 自分が作った計画について説明する表現	(DP1, DP2) ポップカルチャーに関連した語彙を理解し、使うことができる。現在進行形を使って将来の計画について話すことができる。	Unit Section 1 復習タスク: pg. 132: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 2 予習タスク: Section 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	60 分
第2回	Unit 4.2 Good times ギフトを渡したり、もらったりする時の会話	(DP1, DP2) 選択した贈答品に関連する語彙を理解し、使うことができる。目的代名詞を使って、人や物について話すことができる。	Unit Section 2 復習タスク pg. 133: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 3 予習タスク pg. 38: Section 3, Functional Language の箇所を読み、表を埋める	40 分
第3回	Unit 4.3 Good times 招待をしたり、されたりした時の対応	(DP1, DP2, DP4) ターゲット・フレーズを使って、招待状を作成し、それに返信することができる。ターゲット・ランゲージを使って一般的な言い訳ができる。	Unit Section 3 復習タスク: このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。; Unit Section 5 予習タスク: 次のユニットのスピーキング・アクティビティ用のディスカッション・ノートを作成する。	60 分
第4回	Unit 4.5 Good times 招待してくれた人へのギフトについて考え、表現する	(DP1, DP2, DP3) 選択肢について話し合い、理由を述べ、ターゲット・フレーズを使って日本の典型的な贈り物について話すことができる。	Unit Section 5 復習タスク: セクションの内容に基づいて、オリジナルのパラグラフを書く。; Unit Section 1 予習タスク: Section 1 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	80 分
第5回	Review: Unit 4 Good times, Unit 4 Quiz 復習（まとめ）、小テスト	(DP1, DP2, DP3, DP4) ユニット 4 の既習内容の重要ポイントを整理、理解し、復習することで英語でのコミュニケーション力をあげるることができる（4.4 を除く）。	Unit Section 1 予習タスク: pg. 45: Section 1 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	40 分
第6回	Unit 5.1 Firsts and Lasts 人生の過去の出来事について話す	(DP1, DP2) 意見や感情に関連する語彙を理解し、使うことができる。過去を表す表現を使って、過去の出来事や経験について話すことができる。	Unit Section 1 復習タスク: pg. 133: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 2 予習タスク: Section 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	60 分
第7回	Unit 5.2 Firsts and Lasts 過去の出来事について尋ねる表現	(DP1, DP2) 人生の重要な出来事に関連する語彙を理解し、使うことができる。過去単純否定と疑問文を使って、過去の出来事について話すことができる。	Unit Section 2 復習タスク: pg. 134: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 3 予習タスク: pg. 48: Section 3, Functional Language の箇所を読み、表を埋める	40 分
第8回	Unit 5.3 Firsts and Lasts 相手にお祝いを伝えたり、相手への共感を表す表現	(DP1, DP2, DP4) お知らせに対して、ターゲット・フレーズを使って相手を祝福したり、共感したりすることができる。会話中にターゲット・ランゲージを使って理解度を確認することができる	Unit Section 3 復習タスク: このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。; Unit Section 5 予習タスク: 次のユニットのスピーキング・アクティビティ用のディスカッション・ノートを作成する。	60 分
第9回	Unit 5.5 Firsts and Lasts ストーリーの要約（まとめ方）	(DP1, DP2, DP3) ターゲットフレーズを使ってストーリーを調べ、要約できる。	Unit Section 5 復習タスク: セクションの内容に基づいて、オリジナルのパラグラフを書く。	40 分
第10回	Review: Unit 5 Firsts and Lasts, Unit 5 Quiz 復習（まとめ）、小テスト	(DP1, DP2, DP3, DP4) ユニット 5 の内容の重要ポイントを整理し、まとめ、復習することで、会話をあげるすることができる（5.4 を除く）。	Unit Section 1 予習タスク: pg. 54: Section 1 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	40 分
第11回	Unit 6.1 Buy now, pay later お買い物（おでかけ）を計画する時の表現	(DP1, DP2) お金を使うことに関連した語彙を理解し、使うことができる。それらを使った将来の計画について話すことができる。	Unit Section 1 復習タスク: pg. 134-135: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 2 予習タスク: pg. 56: Section 2 の重要語句を訳し、各語彙を使った英作文をする	60 分
第12回	Unit 6.2 Buy now, pay later 買い物の習慣や癖について話す	(DP1, DP2) 新出語彙を使って、買い物について話すことができる。限定詞を使って買い物の習慣について話すことができる。	Unit Section 2 復習タスク: pg. 135: Grammar Reference and Practice section の問題を解く; Unit Section 3 予習タスク: pg. 58: Section 3, Functional Language の箇所を読み、表を埋める	40 分
第13回	Unit 6.3 Buy now, pay later 自分が欲しいものを相手に説明する表現	(DP1, DP2, DP4) ターゲットフレーズを使ってミス・コミュニケーションが起きた際の対応について説明できる	Unit Section 3 復習タスク: このセクションで紹介した機能的言語を取り入れたオリジナルのダイアログを書く。; Unit Section 5 予習タスク: 次のユニットのスピーキング・アクティビティ用のディスカッション・ノートを作成する。	60 分
第14回	Unit 6.5 Buy now, pay later 新しい発明を説明する表現	(DP1, DP2, DP3) 新しいアイデアについて調べ、話し合い、目標フレーズを使って発表できる。	Unit Section 5 復習タスク: セクションの内容に基づいて、オリジナルのパラグラフを書く。	40 分
第15回	Review: Units 4-6, Unit 6 Quiz 復習（まとめ）、小テスト	(DP1, DP2, DP3, DP4) 期末試験に向けて、4~6 ユニットで復習すべき重要な内容をまとめ、整理し、確認することで、説明力を習得することができる。	Units 4-6 を復習し、期末試験の準備をする	180 分

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間（分）
第16回	Book 1: Unit 9 Manicure ネイルケアについて	(DP1, DP2, DP4) ネイルに関連するサービスの語彙を理解し、使用できる。ネイルに関する情報を聞き取ることができ、質問したり、答えたりすることができる。	Unit 復習：教科書ユニットの機能的表現を使ってオリジナルの対話文を作成する	50 分
第17回	Book 1: Unit 10 Pedicure ペディキュアについて	(DP1, DP2, DP3) ペディキュアに関連する語彙を理解し使用できる。それに関する情報を聞き取り、作業の手順を説明できる。	Unit 復習：教科書ユニットの機能的表現を使ってオリジナルの対話文を作成する	50 分
第18回	Project Lesson 1 ビデオ・プロジェクト「How To 動画」アウトラインを作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) モデルビデオから役立つ表現と言語構造の特徴を見つけ出し、自分たちのビデオ・プロジェクトのアイデアをブレインストーミングすることができる。	ビデオのテーマを最終決定し、次の授業で教師の承認を受けるためにまとめる。例となる他のビデオを探してリサーチをする。	80 分
第19回	Project Lesson 2 (DP1, DP2, DP3, DP4) ビデオ・プロジェクトのテーマ決め	(DP1, DP2, DP3, DP4) 選んだテーマに沿って集めた資料を使い、情報を整理することができる。また、テーマに沿った語句を練習し、自身のビデオ・プロジェクトに応用することができる。	ビデオ・プロジェクト用のリサーチを続ける	50 分
第20回	Book 2: Unit 5 Shampoo 洗髪の実演、丁寧な指示（お願い）の仕方	(DP1, DP2, DP3) シャンプーサービスに関する語彙を理解し、使用することができる。シャンプーサービスに関する情報を聞きとることができる。目標フレーズを使って、シャンプーをしながら顧客に指示を与え、話すことができる。	Unit 復習：教科書ユニットの機能的表現を使ってオリジナルの対話文を作成する	50 分
第21回	Book 2: Unit 6 Perms パーマに関する表現、理由を説明する表現	(DP1, DP2, DP4) パーマに関する語彙を理解し、使用できる。パーマをかけるための情報を聞き取ることができる。髪質を判断し、ターゲット・フレーズを使って、顧客に最適なパーマの解決策を説明できる。	Unit 復習：教科書ユニットの機能的表現を使ってオリジナルの対話文を作成する。評価課題のロールプレイ用の準備をする（既に作成したダイアログを復習する）。	100 分
第22回	Project Lesson 3 / Assessed Roleplay ビデオ・プロジェクトの導入部分を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) トピックを明確かつ魅力的に紹介するために適切な言葉遣いを使うことができる。ビデオスクリプトの導入部分を計画し、初稿を書くことができる。ロールプレイ 1 の発表を行うことができる。	ビデオスクリプトの導入部分の作成を完成させる	50 分
第23回	Project Lesson 4 ビデオ・プロジェクトの本編を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) ビデオスクリプトの本編部分を考え、書くことができる	ビデオ・プロジェクトの本編部分のスクリプトを完成させる	100 分
第24回	Book 2, Unit 8 Barber Service 理髪サービス	(DP1, DP2, DP3, DP4) ヘアカラーについて話すことができる。ターゲット語彙を使って、美容室でお客様に似合うヘアカラーのアドバイスをすることができる。	教科書ユニットの機能的表現を使ってオリジナルの対話文を作成する。	50 分
第25回	Book 2: Unit 11 Getting a Manicure ネイルケアを受ける	(DP1, DP2, DP3) ネイルに関する語彙を理解し使用することができる。様々な種類のネイルケアやアートに関する情報を聞き取ることができる。ターゲットフレーズを使ってネイルについて話すことができる。	教科書ユニットの機能的表現を使ってオリジナルの対話文を作成する。	50 分
第26回	Project Lesson 5 ビデオ・プロジェクトの結論部分を作る	(DP1, DP2, DP3, DP4) 重要なポイントを要約し、締めくくりの言葉を述べるができる。それを応用して、ビデオスクリプトの結論部分を計画し、作成することができる。	ビデオ・プロジェクトの結論分のスクリプトを完成させる	60 分
第27回	Book 3: Unit 10 Artificial Nails 人工爪について学び、人工爪の利点を知る	(DP1, DP2, DP3) (DP 1, DP2, DP3) ターゲット・ボキャブラリーを用いて人工爪について話すことができる。さまざまな人工爪のオプションについて顧客に事前に説明することができる。人工爪についての具体的な情報を聞き取ることができる。	Unit 復習：教科書ユニットの機能的表現を使ってオリジナルの対話文を作成する。	50 分
第28回	Project Lesson 6 ビデオ・プロジェクトのリハーサル、フィードバック	(DP1, DP2, DP3, DP4) ビデオプレゼンテーションのリハーサルを行い、クラスメートや教師からフィードバックを受け、修正することができる。そのフィードバックを最終スクリプトに反映させることができる。	評価対象となるビデオの最終版を作成する	70 分
第29回	Book 3: Unit 11 Salon Sanitation サロンの衛生管理について、相手に共感する時の表現	(DP1, DP2) サロンの衛生に関する語彙を理解し、使用することができる。サロンの衛生に関する情報を聞きとり、目標フレーズを使って、サロンの衛生手順について話すことができる。	Unit 復習：教科書ユニットの機能的表現を使ってオリジナルの対話文を作成する。評価課題のロールプレイ用の準備をする（既に作成したダイアログを復習する）。	100 分
第30回	Review: Project Lesson 7 / Assessed Roleplay ビデオ・プロジェクトおよびロールプレイ課題の発表	(DP1, DP2) 学生同士のビデオを視聴し、そのビデオについてフィードバックをすることができる。自己振り返りシートを記入し、自らの学修を振り返ることができる。	期末試験のための復習、準備をする	180 分